

鉱山 100年の 里山づくり



momo map 01

「ふおれすと鉱山の森」(7ha)は、「100年構想」を持ち、次世代へ受け継ぐ森として、多くの人に関わり、手入れをして創りあげていく森です。

「ふおれすと鉱山の森」は、みんなで成長を見守って、いつも楽しく過ごさせてもらうための大切な居場所。



センター周辺散策路

鉱山の森の表情を楽しめるように、道内の間伐材を用いたウッドチップの歩道や車イスの方でも散策しやすいユニバーサルデザイン歩道が整備されています。



遊びの森

鉱山周辺の森の入り口です。森のおうちや森の遊び場・プレーパークがあり、憩いの場でもあります。



じゃぶじゃぶ池

鉱山の歴史を物語る水路を広げて、池をつくりました。水辺に佇んでのんびりしたり、夏にはびしょぬれになって遊んでみたり。



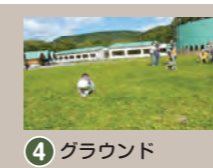
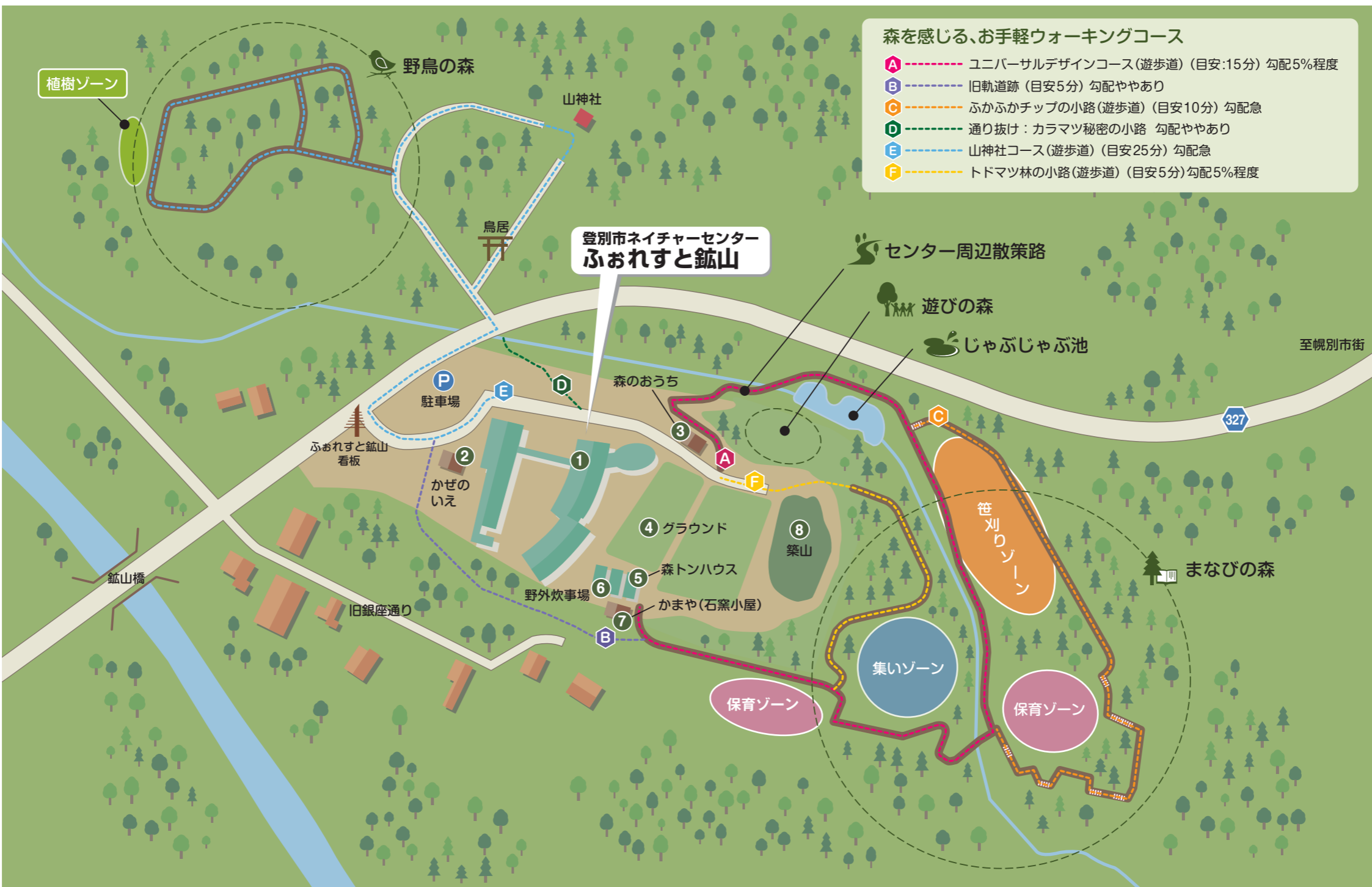
まなびの森

森林体験活動を行なっています。ササを刈って、木の赤ちゃんが育つ環境を整えたり、森を育てる手伝いもしています。



野鳥の森

山神社の近くにあり、野鳥をはじめとする森の生き物の気配が感じられる森です。チップ敷きの小路もあります。



① ふおれすと鉱山 ② かぜのいえ ③ 森のおうち ④ グラウンド ⑤ 森トンハウス ⑥ 野外炊事場 ⑦ かまや(石窯小屋) ⑧ 築山

菅刈りゾーン

周辺の森の林床は菅が優占していて、生態系が乏しい状況にあります。まなびの森といいながら人は森に入ることができない現状にあり、人と森をつなぐ環境づくりを行うための菅刈りを行い、ふかふかの林床をつくります。

植樹ゾーン

花たちが咲く環境になり、新たな生態系が生まれ、100年構想の中で期待する機能が発揮できる環境へ。自然の変化のスピードを早める、ほんの少しの後押しを行います。

保育ゾーン

一度手を入れたら、継続的な関わりをもち、よりよい環境づくりの活動を行います。植えられた樹木が、将来、木陰をつくり心地よい居場所になるように。

集いゾーン

「ふおれすと鉱山の森」は、懐の深い自然への入口と位置づけています。赤ちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんたちまで多くの人のがのんびり過ごせる環境づくりも行っています。

今日の活動記録 月 日

天気: _____

どこで: _____

なにを: _____

だれと: _____

今日の活動記録 月 日

天気: _____

どこで: _____

なにを: _____

だれと: _____

今日の活動記録 月 日

天気: _____

どこで: _____

なにを: _____

だれと: _____

今日の活動記録 月 日

天気: _____

どこで: _____

なにを: _____

だれと: _____

人と人 人と自然の つながりが創る 森づくり



momo concept 01



森林の整備計画や活用方針 次世代に引き継ぐ森。

期待される機能

- 保全**
 - 水源涵養林としての機能
 - 炭素固定の機能
 - 生物多様性の保全
- レク**
 - 環境教育の場としての活用
 - 憩いの場
 - 癒しの場としての活用
- 生産**
 - 木材の生産と利用
 - 特用林産物（しいたけ、炭）などの生産

ふおれすと鉱山のご案内

住所：〒059-0021 北海道登別市鉱山町8-3

☎ 0143-85-2569 FAX 0143-81-5808

✉ kouzan@npo-momonga.org

🌐 http://npo-momonga.org

入館料：無料(施設使用料等は別途です)
開館時間：日帰り利用/ 9:00~17:30
宿泊/チェックイン 14:00~
チェックアウト~11:00

休館日：月曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始 ※詳細はお問い合わせ下さい

ACCESS

❖ 交通のご案内

🚗 自家用車

札幌から約3時間、千歳から約1時間30分

※千歳・札幌~国道36号線~(苫小牧)~
幌別~ふおれすと鉱山(約3時間)

※札幌南IC~登別・室蘭IC~
ふおれすと鉱山(約2時間30分)

🚆 鉄道

室蘭本線 JR 幌別駅下車~タクシーなど

広域MAP



幌別近距離MAP



自然と人がふれあう。 森づくりは すでに、はじまっています。

ここ、ふおれすと鉱山には、自然と人がふれあう場所があります。

「100年構想」を軸に様々な自然体験活動を展開しています。すーっと手を入れつ

づけ、人々が安心して楽しめる居場所として持続可能な活動をしていきます。

誰もが関わることができる森づくりです。

参加の仕方は

- 各種プログラムやイベントに参加する
- 森づくり作業の体験活動に参加する
- ワークキャンプなどの活動
- ボランティアやインターンシップとしての関わり

主催事業以外での参加については、活動場所、活動機会の提供(道具・ソフト面の提供：活動サポート)を行うことができますので、お気軽にお問い合わせください。

100年の森づくり。 ふおれすと鉱山流里山づくり構想

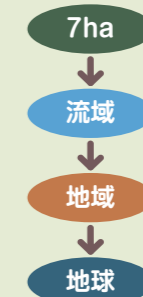
「ふおれすと鉱山流里山づくり構想」(登別市、2006年3月)より

ふおれすと鉱山の森との関わりの特徴は、自然体験活動の推進(森の利活用の進展と新たな魅力発見)が図られることで、森が維持・整備されていることです。ふおれすと鉱山周辺や鉱山地区の適切な

森林の整備保全を図るために、登別市をはじめとする行政機関と市民との協働の森づくりを目指す上での基本的な考え方を示すものとして構想はつくられました。そこには、こんなことが書いてあります。

「ふおれすと鉱山(7ha)の森」は、自然入門編の森であり、いつも多くの人の手が入る市民参画の森。

本格的な森づくりの体験をするだけではなく、落ちた枝を集めて焚き火をしたり、森の中からクラフトの材料をいただいてきたりすることも、森づくりの一步です。目の前に見える森とふれあうきっかけが、鉱山地区の森(流域)やもっと大きい単位である、地域、地球へと広がる森づくりの活動につながっていくと考えています。

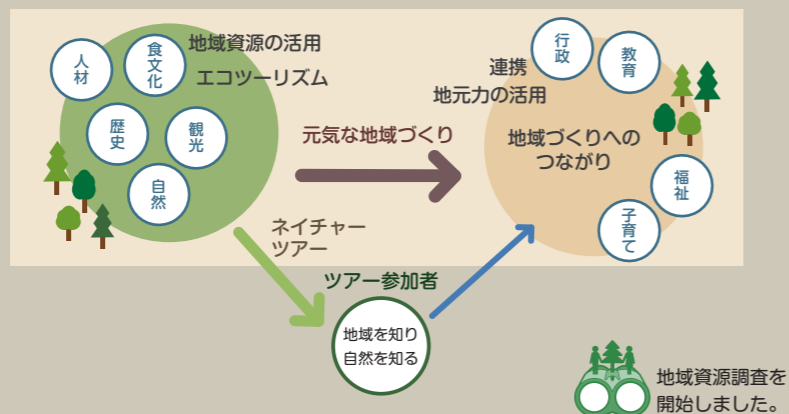


森と人がつながる。

モモくらエコツーリズム、始動。

美しい地球を子孫へ引き継いでいくために、私たちは、「地域の身近な自然」から人と自然の深い関わりを学び、様々な環境問題をかかえている現状を多くの人々に発信し、あらゆる人が関わり解決してい

くことが大切だと考えています。森づくりから地域の自然へ。足元の地域から学び、知ること。その気づきの促進の場をエコツーリズムに求め、その一環としてネイチャーツアーの展開をしていきます。



森とまちがつながる。

森とまちをつなぐプロジェクト、始動。

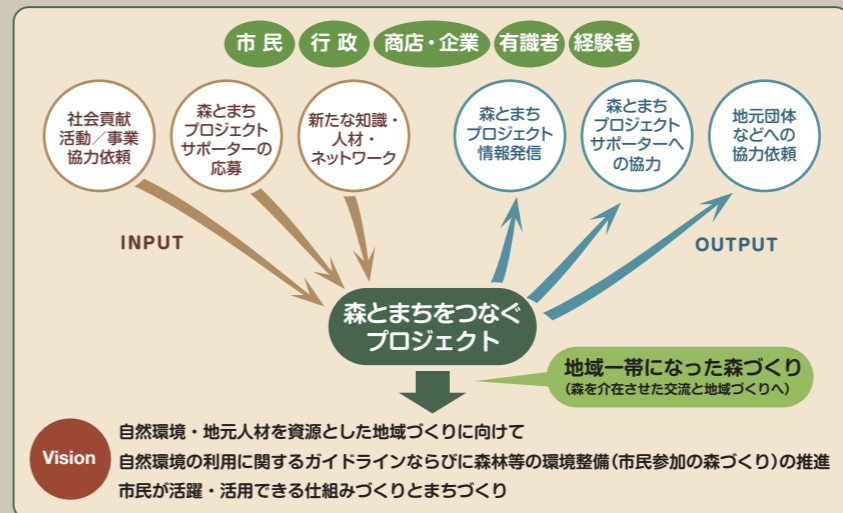


森とまちをつなぐプロジェクトの応援サポーターを募集しています。プロジェクトは2009年から始動。

プロジェクト準備メンバー：登別市、登別商工会議所、登別ゲートウェイセンター、登別自然活動支援組織モモンガくらぶ、いぶり自然学校(順不同)

企画：登別自然活動支援組織モモンガくらぶ

森とまちをつなぐプロジェクト展開のイメージ



Vision 自然環境・地元人材を資源とした地域づくりに向けて自然環境の利用に関するガイドラインならびに森林等の環境整備(市民参加の森づくり)の推進市民が活躍・活用できる仕組みづくりとまちづくり

森・自然とまち・私たちの暮らしをつなげることで、森も地域もますます元気になるように、そんな願いから、このプロジェクトは設立準備が進められて

います。地域にあるまちの資源に、自然資源をつなげることで、新たな価値が誕生する。そんな取り組みを目指しています。

本パンフレットは、(社)国土緑化推進機構より平成20年度「多様なテーマの森づくり企画立案支援事業」の助成を受け、作成されました。

発行者：NPO 法人登別自然活動支援組織
モモンガくらぶ
〒059-0021 北海道登別市鉱山町8-3
e-mail: jimukyoku@npo-momonga.org
2009年3月発行
デザイン/(株)ワン

NPO法人登別自然活動支援組織 **モモンガくらぶ**